

7) パネルの建込み

(1) 外壁パネルの建込み

- ・建込み順序は一部より行う
- ・パネルの建込みが割付け墨位

電気チェ

ナイロン
幅
50mm
75mm

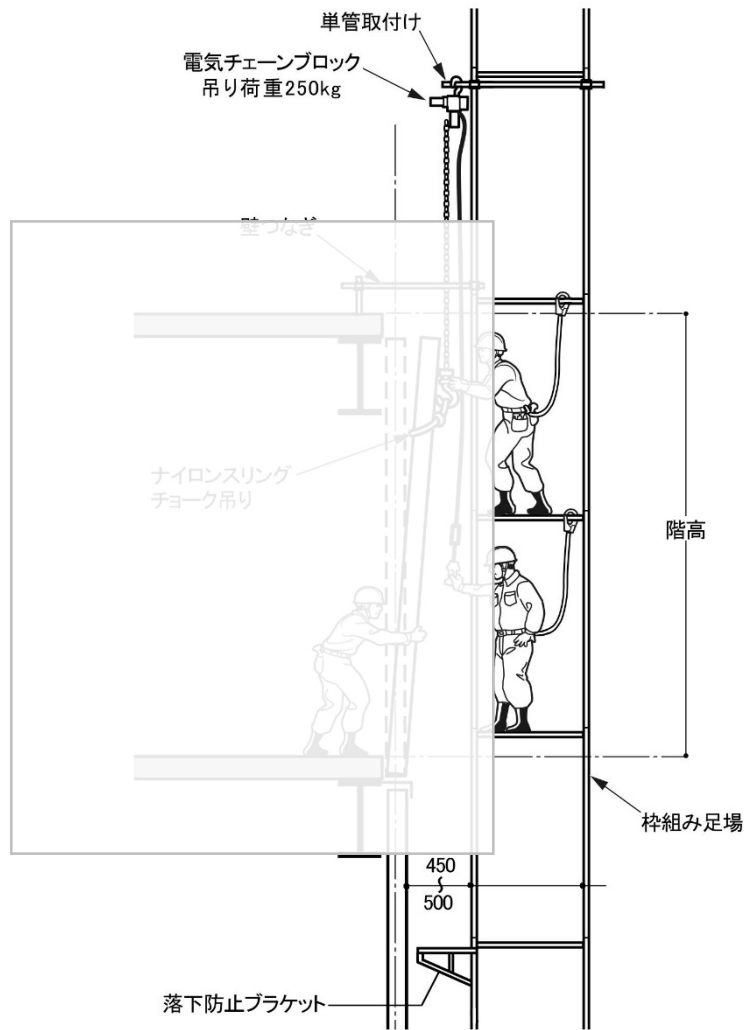
- ・パネルを所定()スライドハタ
- ・パネルの垂直互の目違いは
- ・パネル建込み充填後、上部充填は、パネル

の1組は 通り→ 通りの順とし、建物コーナ
チェーンブロックでパネルを取込む。目地部分

	250kg
	3m
-	3相 200V
	8m / min
	28 kg

吊荷重
950kg
1, 500kg

垂直に位置を合わせ、ハクプレートおよび
挿入し、パネルに打込み仮止めを行う。
に基準墨より、±3mm 以内、また、パネル相
途品質管理表による)を行い、目地部モルタル
リロックウール詰めを行う。目地モルタルの充



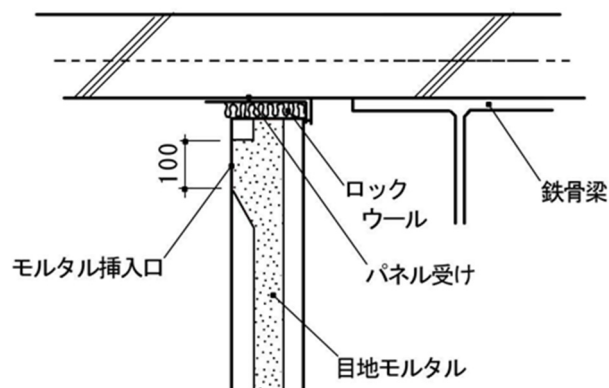
(2) 間仕切壁パネル

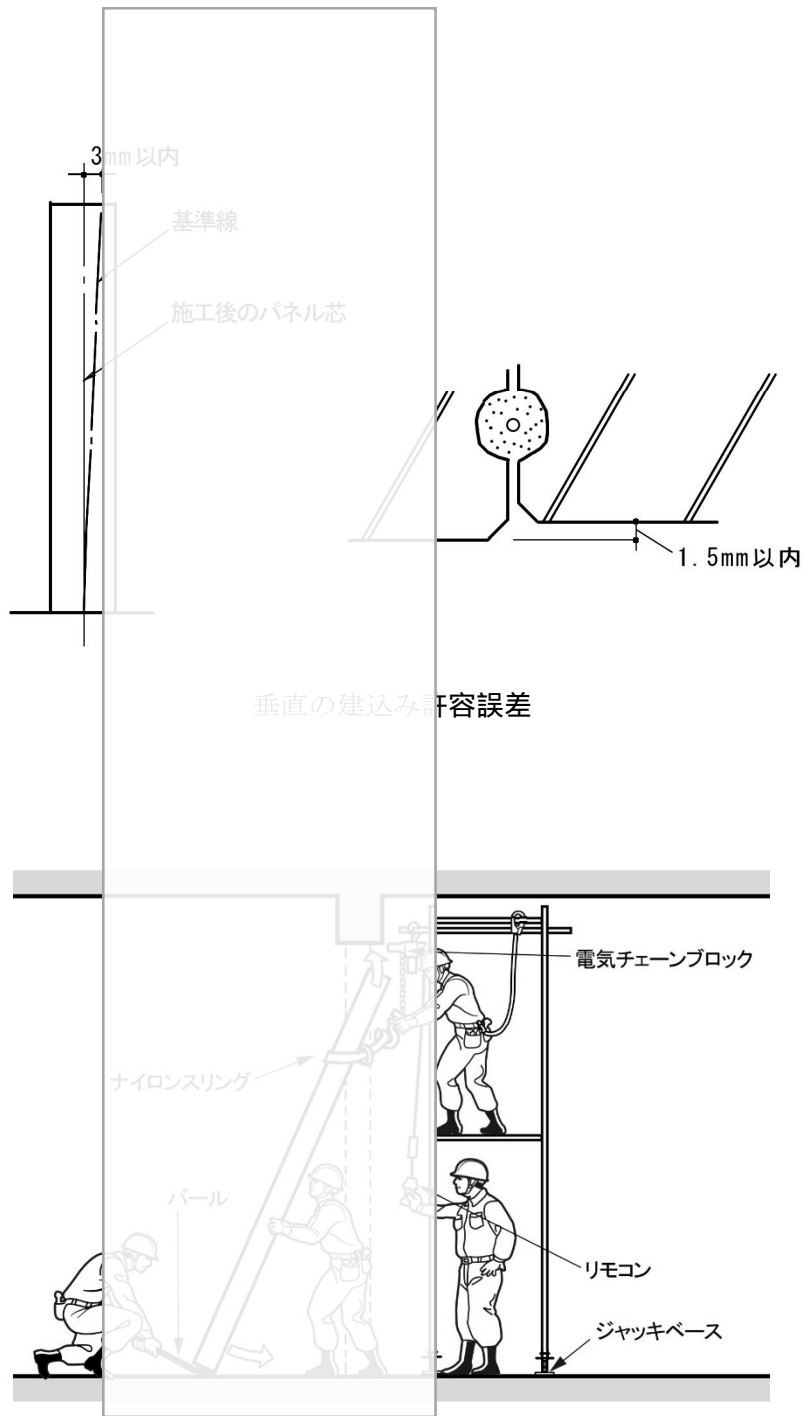
- ・ 建込み順序は
- ・ パネルの建込
- ・ パネル建込み
- ・ 目地モルタル 行う。充填後

コーナー部より行う。

様に行う。

地モルタル充填後、ロックウール詰めを行う。
部分)に 100×100 のモルタル挿入口を設けて
埋めを行う。





間仕切パネルの建込み

8) 補修
パネル
耐力上

補修し使用することとなるが、この場合、構造
方法、注意事項は下記による。

(1) 補修
補修
ただ
筋が

裏裏を貫通するようなひびわれ、および補強鉄

(2) 補修材と調合

補修材は、補修用
分で凝結を開始す

補修材と

補修材

鍍塗り

型枠利用

補修材は、水を加え練り始めてから 30
以内で施工できる量とする。

(3) 補修方法

パネル取付け後の
則とする。

- a . 鍍塗りによる補
損傷箇所とその
施工後、約 1 時間
- b . 型枠による補修
補修方法は、型
- c . 外壁パネルボ

取付け前の補修は、型枠による方法を原

後、図のように下塗り、上塗りを行う。
修面の仕上げを行う。

順にて図のように行う。